

みやぎの木づくり運動

みやぎ材利用のススメ

〈みやぎ材活用事例集〉VOL.14



宮城県

みやぎの木づくり運動

宮城県内の「木育」活動



「木育」とは…

『木育』は、子どもをはじめとするすべての人が、「木と触れ合い、木に学び、木と生きる」取組を通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる、豊かな心を育むことを目的としています。

また『木育』では、木と五感で触れ合うことを通じて、人や自然に対する「思いやり」や「優しさ」を育むことや、身近な森で遊び、木に学び、モノを作る経験を通じて楽しさや喜びを共感し、地域や社会、産業への関心に繋げることを目指しています。

宮城県においても、森林保全や林業振興を進めるため、『木育』活動の普及を推進しています。

実際に行われた「木育」活動の様子



みやぎの木づくり運動シンボルマーク

みやぎの「M」をモチーフに、水と緑に恵まれた豊かな県土から生まれた県産材を利用した木製品をアピールする県民の姿がデザインされています。



～身近なところから県産材を使おう～

～みやぎ木づかい表彰～ ～令和元年度 県産材利用促進功労者表彰～

宮城県では、毎年9月から11月までを「木づかい月間」と定めて、木材利用の促進に関する様々な取組を行っております。その取組のひとつとして、県産材を積極的に供給又は利用し、県産材の利用拡大に顕著な功績のあった個人や団体に対して「県産材利用促進功労者表彰」として、感謝状を贈呈しています。

令和元年11月8日(金)に開催された、「宮城つながる森業(もりぎょう)交流祭」において、「石巻地元工務店協同組合(災害公営住宅への県産材利用)」、「株式会社 県南エコテック(県産木材を利用した木質バイオマス発電所の開設)」、「七ヶ宿町(県産材100%の町営住宅建設と木質バイオマスによる入浴施設の整備)」の3団体を表彰しました。



第12回みやぎ児童「木工工作」コンクール

かけがえのない森林を後世に引き継ぐため、時代を担う子供達に身近な森林や木材の良さを知ってもらうことが重要なことから、毎年、みやぎ児童「木工工作」コンクールの後援をしています。

今年度は、県内の小学校から284点もの応募があり、それぞれ小学校低・中・高学年、特別支援学校の4部門において審査し、計20点の作品が入賞となりました。

令和元年11月9日(土)には、東北電力グリーンプラザ アクアホールにおいて表彰式が行われました。なお、最優秀賞(県知事賞)を受賞した作品については、全国大会に進出しました。



広葉樹の利用について

広葉樹利用の現状

樹木には大きく分けて針葉樹と広葉樹があり、樹種毎に様々な用途で利用されています。

宮城県の民有林面積の約6割は針葉樹林であり、残りを広葉樹林が占めています。針葉樹においては豊富な需要がある一方で、広葉樹においては、かつて薪炭利用やキノコ等栽培用の原木として利用されてきましたが、現在では、以前のような利用が少なくなっており、木材生産額は10年前の約3分の1となっています。そのため、広葉樹の需要を開拓する取組が必要となっています。



登米市森林管理協議会の取組について

登米市森林管理協議会では、2016年に取得した国際的な森林認証制度であるFSC[®]認証の森林から伐採された木材を活用し、様々な製品を製造しており、全国的にも珍しい広葉樹のFSC[®]認証材活用に取り組んでいます。

広葉樹はその材質から、家具などのインテリアとしての利用に適しており、同協議会ではクリ、コナラ、クヌギ等の広葉樹の家具づくりを推進しています。

2018年度には秋田県のメーカーと連携し、フローリングの製品化に取り組み、登米市中田総合支所にコナラ等を活用した製品のモデル施工を行いました。その他、各種業界団体との連携やイベント等を通じて、登米地域から全国へ“登米のFSC広葉樹”を発信しています。



森林認証とは

森林認証は、環境に配慮した森林等を第三者機関が認証する制度です。FSC[®]は国際森林認証の一つで、Forest Stewardship Council[®] (森林管理協会)を略したものです。

県内では登米市のほか、南三陸町においても、認証森林の取得が進められており、公共施設への建築材料等に活用されています。

実際に木材を活用した建築物の施工例

1 蔵王パティオ

- 事業者 / 株式会社 LIP
- 所在地 / 蔵王町遠刈田温泉
- 延べ床面積 / 197.25㎡
- 構造 / 在来軸組工法
- 特徴 / 三角屋根部分と平屋屋根部分にCLTを活用し、周辺環境と調和のとれたデザインとしました。

※平成30年度県産材・木のビルプロジェクト推進事業（みやぎCLT建築普及促進事業）



2 大崎市三本木パークゴルフ場クラブハウス

- 事業者 / 大崎市
- 所在地 / 大崎市三本木
- 延べ床面積 / 398.08㎡
- 構造 / CLTパネル工法
- 特徴 / 壁には建設地から伐採されたスギ材を100%使用したCLTパネルを活用する等、地場の木材をふんだんに活用し、やさしい空間を作りをしました。



3 Wood & Spa や・すまっしえ

- 事業者／七ヶ宿町
- 所在地／刈田郡七ヶ宿町字諏訪原
- 延べ床面積／388㎡
- 特徴／熱源に木質バイオマスボイラーを使用した公衆浴場となっており、休憩スペースには、ウッドボールプールもあり、子供も楽しめます。



4 PARK WOOD 高森

- 事業者／三菱地所 株式会社
- 所在地／仙台市泉区高森2丁目
- 延べ床面積／3605.11㎡
- 特徴／床と耐震壁の一部にCLT、柱には耐火集成材を採用した日本初の高層（10階建て）建築物です。木造・鉄骨造のハイブリッド構造を実現しました。

※『ウッドデザイン賞2019』
最優秀賞受賞



5 エスパル仙台本館1階 休憩所

- 事業者／宮城県CLT等普及推進協議会
- 所在地／仙台市青葉区中央
- 木材使用量／1.58㎡
- 特徴／快適な休憩スペースを目指してCLTフレーム形式を採用。外部からの認知度を上げるとともに「木」の持つ意匠を強調しました。ベンチは、独創性を演出するとともに利用者の利便性を追求しています。



6 BRANCH 仙台 WEST

- 事業者／大和リース 株式会社
 - 所在地／仙台市泉区長命ヶ丘
 - 木材使用量／1.80㎡
 - 特徴／木製品が施設全体の雰囲気や、既に配置している木質のキッズスペースと融合し、より親しみやすい雰囲気となりました。宮城の県産材を使用したことにより、温かみのあるデザインとなりました。
- ※令和元年度 木の香のおもてなし普及促進事業



7 さとのわ

- 事業者／さとのわ
 - 所在地／大崎市鳴子温泉字石ノ梅
 - 木材使用量／4.96㎡
 - 特徴／耳付き板や荒木をデザインとして使用し、様々な木材の姿を表現し、木材利用の多様性をアピールしています。
- ※令和元年度 木の香のおもてなし普及促進事業



8 石巻地区森林組合

- 事業者／石巻地区森林組合
 - 所在地／石巻市大瓜字棚橋待井
 - 木材使用量／3.0㎡
 - 特徴／カウンター展示棚や打ち合わせテーブル等に地域材を活用すること、また、地域の伝統的な組子細工の伝承を目的とするなど、より一層、一般の利用者に地域材の良さを理解してもらう工夫をしています。
- ※令和元年度 木の香のおもてなし普及促進事業



宮城県産材活用で利用できる宮城県の補助金

県産材利用工コ住宅普及促進事業(新築住宅支援)

補助対象 / 主要構造部材に県産材を60%以上かつ優良品やぎ材を40%以上使用する新築木造住宅, また東日本大震災で半壊以上罹災した住宅を再建する場合は, 主要構造部材に県産材を50%以上かつ8㎡以上使用する新築住宅

補助金額 / 上限50万円 (県産材, 優良品やぎ材の使用量に応じて)

事業実施者 / 建築主

募集件数 / 550件(先着順)

※要件等詳細は, お問い合わせ先まで御連絡ください。



みやぎCLT建築普及促進事業

- 補助対象 / (1) 木造CLT建築トータルコスト低減実証事業
CLTの購入等にかかる経費
(2) 非木造CLT需要創出事業
CLTの購入等にかかる経費
(3) CLT住宅普及促進事業
CLTの購入や設計等にかかる経費
(4) CLT活用技術創出事業
新技術(製品)開発に伴う, 試験研究・実証にかかる経費

補助金額 / (1) 上限2,000万円 (2) 上限1,000万円 (3) 上限150万円 (4) 上限2,000万円

事業実施者 / (1)~(3) 県内に拠点を有する民間事業者等 (4) 県産CLTの新たな活用技術の開発やユニット化した製品開発を目指す民間事業者や研究開発機関等

募集件数 / (1) 1件程度 (2) 2件程度 (3) 5件程度 (4) 2件程度

※要件等詳細は, お問い合わせ先まで御連絡ください。



木の香るおもてなし普及促進事業

- 補助対象 / (1) 内外装木質化支援
木材利用量の50%以上に県産材を使用した, 内装, 外装, 歩道整備等の木質化に係る経費
(2) 木製品配備支援
木材利用量の50%以上に県産材を使用した, 木製品, 木育用品, PR製品の配備に要する経費
(3) 木育活動支援
宮城県の森林・林業・木材産業の普及啓発につながる「木育」活動に係る経費

補助金額 / (1) 上限200万円 (2) 上限100万円 (3) 上限50万円
(それぞれ, 補助対象経費の1/2以内)

事業実施者 / 木質化・木製品配備, 木育活動等を行う民間事業者等

※要件等詳細は, お問い合わせ先まで御連絡ください。



お問い合わせ先

宮城県 水産林政部 林業振興課 みやぎ材流通推進班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1
電話:022-211-2912 FAX:022-211-2919

ホームページ: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ringyo-sk/>
E-mail: rinsinf@pref.miyagi.lg.jp